

駒ヶ根民報

No.1366
2016.8.28
日本共産党
駒ヶ根市委員会
Tel 83-2969

駒ヶ根市議会9月定例会開会 決算、条例、補正予算など34件

8月24日、第4回駒ヶ根市議会定例会が開会し9月16日まで行われます。

人事5件、専決処分報告2件、報告2件、協議1件、条例7件、決算11件、補正予算2件、事件4件の合計38件上程されました。

人事では、監査委員1人、教育委員2人、人権擁護委員2人に同意しました。

協議の議案は、上伊那広域連合にごみ処理広域化、箕輪町にある最終処分場（クリーンセンター八乙女一本化）に伴い、規約に最終処分場に関する事務を追加する規約の変更で、平成29年4月1日から。

条例では、職員の退職管理に関する条例では、退職前の職務に関して現職の職員への依頼・働きかけを禁止する規定です。廃棄物の処理及び清掃に関する条例では、上伊那ごみ処理費用有料制度の見直しに伴い、平成29年10月1日から、可燃ごみ袋、大が現在の30円か



ら50円に、中が40円に、小は現在のまま30円です。不燃ごみ袋は40円になります。

そのほかは、公営住宅の建て替えの追加や経塚保育園・子育て支援センターの住所の変更や設置する条例です。

事件では土地開発が行う業務のうち土地造成事業を廃止するもの。

土地開発公社が行う業務の一部廃止に伴い必要となる債務保証に要する経費に充てるため県知事に対し、第三セクター等改革推進債、17.3億円の起債許可申請を行う。

駒ヶ根観光開発株式会社の解散に伴い必要となる損失補償に要する経費に充てるため

県知事に対し第三セクター等改革推進債5.3億円の起債申請を行う。そのほか市道路線の認定です。

平成27年度決算

一般会計では歳入が160億277万円で前年度比13億5372万円の増。歳出は156億9258万円で前年比12億6353万円の増です。

特別会計と企業会計を合わせた全会計の歳出決算額合計は263億2952万円。前年比17億5456万円の増です。

将来負担比率は、168、7%で前年から10、5ポイント改善しました。

28年度補正予算

第三セクター等の抜本的改革の3セク債での債務保証と損失補償で22億8500万円。中心市街地の空き店舗活用しサテライトオフィスなどに2867万円で国の全額補助金。移住お試し滞在事業に50万円。生活道路整備（道路維持修繕、道路舗装、橋梁維持修繕）に6050万円。

こまタクの平日毎日運行に

駒ヶ根市議会 第4回（9月）定例市議会日程

8月23日(火)	議会全員協議会
24日(水)	市議会開会 提案説明 質疑
25日(木)	一般質問通告
26日(金)	質問ヒヤリング
9月 5日(月)	一般質問
6日(火)	一般質問
7日(水)	総務委員会
8日(木)	建設産業委員会
9日(金)	教育民生委員会
12日、13日	予備日
15日(木)	議会運営委員会
16日(金)	本会議 委員長報告 質疑 討論 採決

議会全員協議会の報告

平成27年度地方創生先行型交付金事業評価結果についての報告。地方創生応援税制制度（企業版ふるさと寄付）の活用で、山岳施設・登山道整備構想。ものづくり産業ビジョンの案について。長野県地域医療構想について。駒ヶ根市耐震改修促進計画第2期案についての報告。

駒ヶ根市政策研究所を設置し地方創生総合戦略の具体化に向けて施策の立案、事業化の研究を官民連携して行い、具体的な事業提案をめざす。

森林づくり推進支援事業における県補助金の不適切事務の経過報告とその後の対応について、適正な事務事業の執行、チェック体制の強化の報告。